

2019 年度第 1 回理事会報告

日時：5 月 10 日（金）12:58～16:52 会場：日本代協会議室 出席者：全 18 理事、2 監事

■ 金子会長（代表理事）挨拶

業務報告：5/9(月)損保労連との意見交換会・懇親会を実施した。1.環境認識の共有、2.大規模自然災害への対応と今後の取り組み、3.長時間労働につながる商慣習の見直しに向けてというテーマで熱い論議を交わした。

5月中旬から各代協の総会が目白押しで開催される。経営努力の重要性と代協の役割、支援策等についてしっかりと情宣いただきたい。

■ 審議事項

1.2019 年 6 月開催 2019 年度通常総会日程・運営・付議事項等について以下を決定した。

(1)日 程：2019 年 6 月 14 日(金)10 時～損保会館 2F 大会議室、12 時 30 分～政連臨時代議員会、13 時 30 分～全国会長懇談会、17 時 15 分～セミナー、18 時 30 分～懇親会

(2)運 営：議長候補 北島福岡代協会長、議事録署名人 五戸青森代協会長、小橋京都代協会長

(3)付議事項：第 1 号議案 2018 年度(第 55 期)事業報告案承認の件、第 2 号議案 同 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

(4)付議事項審議：

2018 年度事業報告案が承認された。

・要旨：「防災・減災に向けた取り組み」、「会員増強状況」、「損害保険大学課程の運営」、「日本代協アカデミーネットチャンネルの構築と試行開始」、「全国損害保険代理業国民年金基金の業務運営の終了」、「グリーン基金制度の廃止」、「第 8 回コンベンションの開催」を説明

2018 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録案が承認された。

2.2019 年度の「目指せ、三冠王」の取り組みについて 1 項目選択制を廃止した。

会員増強、損保大学課程受講者募集に続く 3 冠目の重点取組項目 4 項目からの 1 項目選択制を取りやめ、いずれか 1 項目を達成すれば 1 冠獲得とする。3 冠を超えて目標達成した場合は、特別表彰を行う。

3.各委員会の中問答申案が承認された。

特筆事項：「日本代協アカデミー」は今後の日本代協の教育研修事業の柱と位置づけ情宣と展開ならびにカリキュラムの充実を図ると事業計画に謳い、取り組んでいる。代協の、代協による、代協(会員)のための教育事業であり、教育委員会が主体とはなるが、全委員会や各代協が総力を挙げて構築に関わるものである。なぜ必要かの背景、動機づけを周知し、ID 登録勸奨を急ぐ必要がある。

4.ホームページリニューアル制作業者を V-Hope 社に決定した。

4/12 に候補業者によるプレゼン BID を行い、全体的なバランス、臨機応変な対応力、コミュニケーションの取り易さそしてコスト面から判断した広報委員会からの提案とおり承認となった。

5.粕谷 智 氏に日本代協アドバイザー委嘱を決定した。

代理店経営に関する知見を有し、有識者の人脈網も多彩である。日本代協「代理店経営サポートデスク」や日本代協アカデミーネットチャンネルの「こちら代理店経営相談部」も担当する。

6.2018 年度の各代協の取り組みに対する表彰について表彰内容、賞金等を資料の通り決定した。

7.次回 6/14 の会長懇談会では、規模別の分散会を実施する。テーマは後送。

■ 報告事項（書庫登載資料ならびに席上配布資料[追って書庫登載]のとおり）

1.「保険代理業に対する消費者調査の集計・分析結果」 議事録・資料参照

・上記調査報告があった。今後の展開や活用に関しては、整理し直したうえで改めて案内する。

2.3/7 以降の主な業務報告 議事録・資料参照

・2019 年 3 末会員数 12,145 店(対前年▲122 店)、4 末会員数 12,062 店(入会 38、退会 121 で▲83 店 [前年は▲80 店])。鳥取県代協が会員増強目標達成！奈良県代協もあと 1 店で目標達成！

・5/8、2019 年度コンベンション PT を始動した。

・5/31～6/7 第 38 次 PIAS を実施する。CPCU サブワンス支部が受け入れ先。

・各警察の担当部署と連携し、サイバーセキュリティ対策の啓発活動をお願いする。

・業界の最新情報の説明

「生保法人契約の取扱い」、「マイコミュニケーション社の保険サービス検定」、「アリアンツ 2.0」、「RING の会オープンセミナー」、「日本創倫代理店フォロー監査」、「+メッセージを活用した手続き共通化」、「火災保険料の改定、自動車検査証の電子化」他

以上